

令和7年度 地域ケア検討会実施要領

1 目的

事例を通し、相談担当者のアセスメントや相談技術の向上を図るとともに、地域の課題を把握し、関係機関の連携や支援ネットワークの強化を促進することにより、地域のケアマネジメント能力の向上を図ることを目的として実施する。

2 主催

岩手県精神保健福祉センター

3 参加対象者

精神保健福祉に関する相談対応に従事している方で、事例提出を希望する方又は事例検討への参加を希望する方

4 実施期間及び場所

(1) 実施期間：令和7年5月～令和8年2月（別紙予定表のとおり）

(2) 場 所：岩手県福祉総合相談センター 大会議室

5 内容

1 オリエンテーション	ファシリテーター
2 ミニレクチャー（精神疾患の理解と対応の基礎）	助言者等
3 事例検討（1事例60～90分） ① 事例概要、検討事項の説明 ② 質問による事例理解の促進、事例の要約 ③ 支援方法の検討、支援計画・モニタリング時期の確認	事例提供者 全員 全員
4 まとめ	助言者

*ファシリテーター（進行）・サブファシリテーター（板書）は、当センター職員が輪番にて行う。

6 助言者

精神保健福祉分野における高度な専門性を有する者に助言を依頼する。

7 検討事例の決定

(1) 保健所、市町村、相談機関等から、以下のような事例を募集する。

- ・対応や助言内容に不安や迷いを感じている事例
- ・地域で対応方法を共有したい事例
- ・継続した相談対応や支援を行っている事例で、処遇方法を検討したい事例

(2) 事例提出を希望する方は、別紙「事例提出様式2」に記入し、検討会2週間前までに、当センター担当者宛て、メールにて提出する。

(3) 多数の事例提出があった際は、当センターにて、検討事例を選定する。

8 その他

- ・その他、必要な事項は別に定める。